

**資料 2 三重県地球温暖化対策実行計画（事務事業編）**

**進捗状況（2017（H29）年度実績）**

## 1. 目的

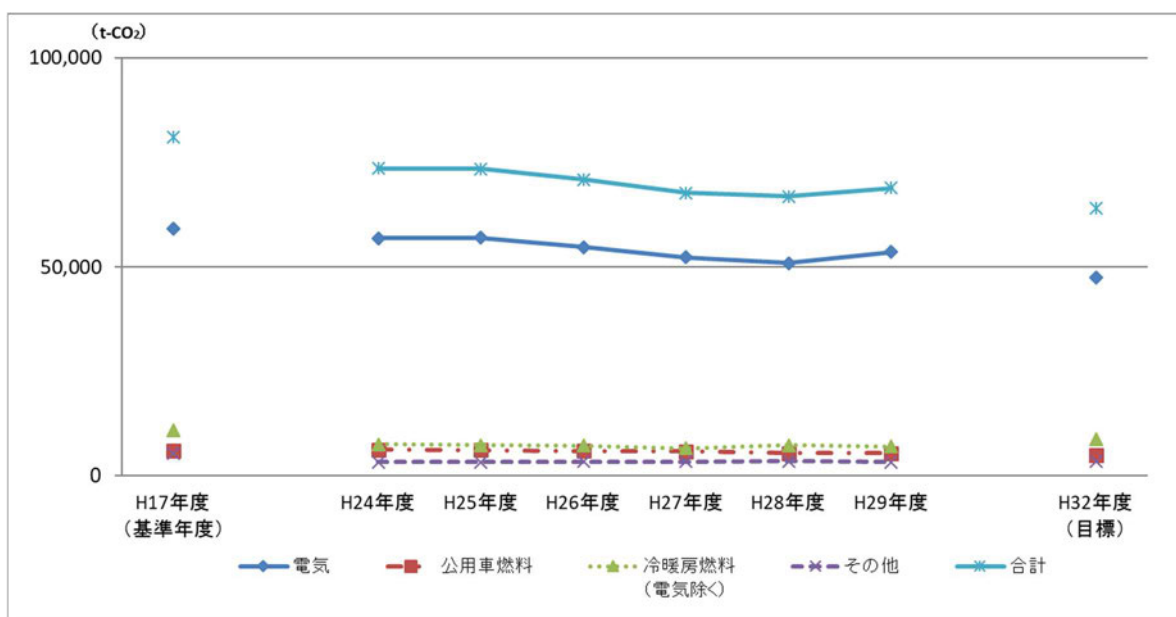
自らが行う事務事業活動に伴って、直接若しくは間接的に環境に及ぼす影響を継続的に改善するとともに、オフィス活動における省資源、省エネルギー化、グリーン購入、ごみの資源化及び廃棄物の減量化を図り、環境負荷の低減に努め、温室効果ガスの排出量を削減することを目的としています。

## 2. 温室効果ガスの排出量の状況について

項目	H17年度 (基準年度)	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	進捗率 (A-B)/(A-C) ×100	H32年度 (温室効果ガス 排出目標)
	A						B		C
電気	59,266 [100%]	56,876 [96.0%]	57,068 [96.3%]	54,770 [92.4%]	52,361 [88.3%]	50,938 [85.9%]	53,588 [90.4%]	47.9%	47,412 [80.0%]
公用車燃料	5,906 [100%]	6,126 [103.7%]	6,005 [101.7%]	5,810 [98.4%]	5,662 [95.9%]	5,304 [89.8%]	5,253 [88.9%]	55.2%	4,724 [80.0%]
冷暖房燃料 (電気除く)	10,791 [100%]	7,433 [68.9%]	7,220 [66.9%]	7,038 [65.2%]	6,496 [60.2%]	7,235 [67.0%]	6,867 [63.6%]	181.8%	8,632 [80.0%]
その他 (※1)	5,210 [100%]	3,153 [60.5%]	3,171 [60.9%]	3,291 [63.2%]	3,243 [62.2%]	3,372 [64.7%]	3,171 [60.9%]	102.7%	3,225 [61.9%]
合計 (※2)	81,173 [100%]	73,588 [90.7%]	73,464 [90.5%]	70,910 [87.4%]	67,762 [83.5%]	66,849 [82.4%]	68,879 [84.9%]	71.6%	63,993 [78.8%]

※1 「その他」は、発電機、船舶、水田、家畜等から排出される温室効果ガスです。

※2 端数処理をする前の数値で計算しているため、数値合計が一致しない場合があります。



### 3. 主な削減取組

- ・ 昼休み時間の照明器具の消灯及び不要照明箇所の消灯。
- ・ 離席時のパソコンの電源管理。
- ・ 電力監視システム「デマンド制御装置」による照明や冷暖房機器の電気使用量の管理。
- ・ ノー残業デー（毎週水・金曜日）には時間外勤務をしないよう周知。  
また、総勤務時間の縮減の取組。
- ・ 冷暖房時の空調設定温度（冷房 28℃、暖房 19℃）の徹底。
- ・ エレベーターの利用を自粛し、上り 2 階差、下り 3 階差以内は原則的に階段を利用すると共に、運行台数についても必要最小限とする。
- ・ 各部局のコピー機、プリンターの効率的利用により設置台数削減及び昼休みや退庁時の電源オフを実施。
- ・ 自然光を採用することにより、窓際の照明を消灯。
- ・ トイレの照明の人感センサースイッチによる節電。

（平成 29 年度の主な取組）

- ・ 公用車 4 台をプラグインハイブリッド自動車（PHV/PHEV）に更新。  
（環境生活部）
- ・ 本庁舎前駐車場に電気自動車用急速充電器を設置（環境生活部）
- ・ 議事堂（エレベーターホール）照明器具の更新（総務部）
- ・ 北部浄化センターのスクリーンかす搬出機の更新に伴い、電動機容量を 5.5kW×1 台から 0.75kW×1 台、1.5kW×1 台に変更。（県土整備部）
- ・ 北部浄化センターの脱水機棟空調機 3 台をパッケージ形空調機に更新。  
（県土整備部）
- ・ 松阪あゆみ特別支援学校で太陽光発電 10kW を導入（教育委員会事務局）